



保育園だより

2025年6月号

新年度がスタートしてあっという間に2ヶ月が経ちました。

子どもたちは新しい環境にも慣れてきたようで、笑顔の多い一日を過ごしています。

散歩に行く機会も増え、体を動かすことを楽しんでいるようです。それでも、心地の良い季節はすぐに終わり、6月の「梅雨」の時期。雨が多くなっていますが、色とりどりの紫陽花が綺麗に花を咲かせていたり、雨の日の外に出てくる生き物を見つけたりと、この時期ならではの自然の楽しみを見つけるのも楽しみです。

気候の変化はありますが、健康面、衛生面に気をつけながら今月も元気に過ごせるようにしていきたいと思います。

園長

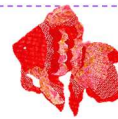


6月の予定



歯科健診
身体測定
避難訓練
0歳児健診

7月の予定



七夕の会
身体測定
避難訓練
0歳児健診

梅雨期を快適に過ごそう！

夏に向かっていくこれからの時期、暑くて汗をかいたときには体調を見ながらシャワーや濡れタオルで汗を拭いたりし、子どもたちが快適に過ごせるようにしていきたいと思っています。

昨年同様、タライなどに少量の水を入れ、ひんやりとした冷たさや感触を楽しめるような夏のあそびをしていきます。

保育園

水族館と昆虫館へようこそ

散歩へ行くことも増え、2歳児うさぎ組は生き物を探すのに夢中の様です。散歩へ行くのが楽しみです。

その期待に応えたい！という思いから、現在うさぎぐみ保育室では“てんとう虫”や“カタツムリ”とともに過ごしています。

ホールと事務所でも“メダカ”“カエル”“カブトムシの幼虫”を飼育しています。まるで、保育園が水族館と昆虫館となっているみたいです。

子どもたちは、ホールに出てくるとメダカやカエルを観察!! カエルの飼育ケースの中で共存している、ダンゴ虫も大人気です。



背中が光っている
メダカがいます



さなぎになる
準備をしてい
ます



真っ黒だったカエルが
茶色になり両サイドが
黒いラインに変化!!



5月22日朝、真っ白な蛹に!!
メスでした。。

ダンゴ虫が赤ちゃんを産みました!

蛹から成虫になる過程が、わかりや
すいような飼育環境にしていきたい